



射水市立大門小学校 学校だより



第7号

三輪の結

大門っ子

令和5年7月19日

5年能登宿泊学習・里山での活動！！



5年生は、6月21日（水）、22日（木）の2日間「国立能登青少年交流の家」で宿泊学習を行いました。前日まで降っていた雨も止み、子供たちは清々しい気分ワクワクしながらバスに乗り、学校を出発しました。

入所式の後、所で生活するときの大切にしてほしい「あじ」と「かき」についての説明を聞きました。「あ…あいさつ」「じ…時間を守る」「か…環境について考えよう」「き…来たときよりも美しく」です。子供たちはこの決まりを守って活動しました。

午後からの活動1は「アーチェリー」「いかだ遊び」「ディスクゴルフ」です。子供たちは3つのグループに分かれて活動しました。アーチェリーでは大きく弓矢を引き、的に向かって矢を放っていました。いかだ遊びでは、自分たちで組み立てたいかだを大きな池に浮かべ、気持ちよく漕いで進みました。ディスクゴルフでは、森の中にあるターゲットまでディスクを投げて、何回で入るかを競いました。

夕食後は、活動2「ナイトアドベンチャー」を行いました。懐中電灯を頼りに班で所の周りを探検し、それぞれのポイントにあるカードを集め、得点を争います。真っ暗な状況に恐怖心が高まり、ポイントまでたどりつけなかった班もありました。

2日目の活動3ではあいにくの雨となり、室内での活動となりました。ニュースポーツ「キンボール」や「館内オリエンテーリング」をチームで力を合わせて楽しみました。

この経験を学校生活で生かせるよう期待しています。



学校評議員会を開催！



6月27日(火)、第1回学校評議員会を開きました。学校評議員制度は、校長が必要に応じて、保護者や地域の方々に学校運営に関する意見を聞くための制度として、平成13年度に導入されました。その趣旨は、「開かれた学校づくりを一層推進していくため、保護者や地域住民等の意向を反映し、その協力を得るとともに、学校の責任を果たす」ことです。

本年度は、次の皆さんに学校評議員をお願いしました。

稲垣 征子 氏 (元大門町町議会議員・ガールスカウト県16団委員長)

藤井 謙二 氏 (元PTA会長・水戸田コミュニティーセンター長)

成田 廣昭 氏 (元中学校長・射水市教育センター指導主事)

松本 吉晴 氏 (元PTA会長・元市PTA連絡協議会会長)

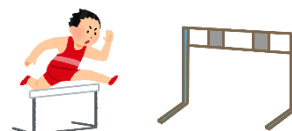
森瀬 忠克 氏 (元PTA会長・元わかば幼稚園みつば会会長)



まず、評議員のみなさんに授業の様子を参観していただきました。タブレット端末を使った授業、自分の考えを基に話し合う授業等、どの学級も普段通りの活気ある学習を行っていました。そして、射水市教育委員会稲田専任員が、コミュニティースクールの説明を行いました。いよいよ評議員会が始まり、網教頭が学校運営の概略と取組、アクションプランについて話しました。みなさんは真剣に耳を傾けてくださいました。

最後に意見交換を行いました。「子供たちのために学校のグラウンドに築山を作っただろうか」や「校舎のベランダに設置してある空間を改修して、緑化空間にしてはどうか」「子供たちにスキーの体験をさせてほしい」など、貴重な意見をいただき、とても有難く思いました。これからの教育活動に生かしていきます。

6年生体育サポート授業！



子供たちの健全な成長を目指して、体育の授業の充実を図るため、富山国際大学の金子 泰子先生に6月30日(水)から4回にわたって、6年生がハードル走の指導を受けました。上手に走り抜くコツは、スタートから1台目までのアプローチの歩数を決めること、ハードル間のインターバルを4歩で走ること、そして、リズムよく走ることだと教えていただきました。コースもインターバル5m幅から7m幅まで5つ用意し、子供たちは自分の歩幅に合ったコースを選んで、一生懸命に取り組みました。金子先生の指導で、どんどん上達し、子供たちもたいへん満足することができました。たくましい大門っ子の育成を目指し、体力向上にこれからも努めていきます。



(校長 阿尾 昌 樹)